



～地域と学校をつなぐ～

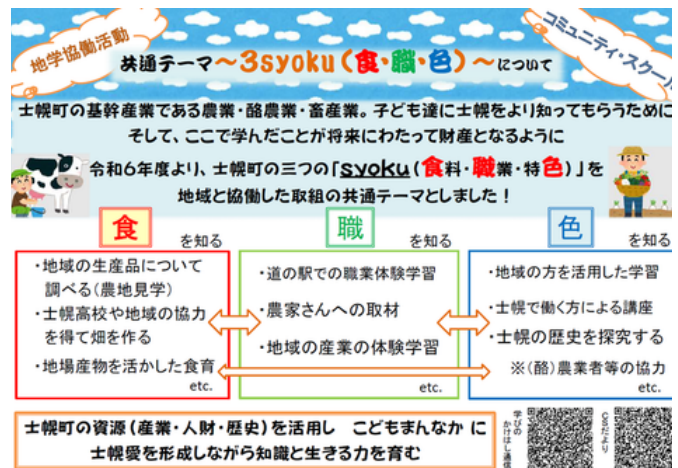
# 学びのかけはし通信

VOL.3  
2026.6月

「学校だけでなく地域みんなで子どもたちを育てていこう！」という考え方を取り入れた町内の学校（小中学校・こども園・高校）のコミュニティ・スクール（CS）活動をコーディネートしています。学校に地域の方々が関わる様子をより深く知っていただけるよう、この通信を通して少しずつ発信しています。ふとした時にご一読ください。

## CSの共通テーマ 土幌の食・職業・特色（3SYOKU）に触れよう！

土幌町の学校と地域の方々と結び取り組みには、地域資源について知る学習、町民と交流し学ぶ学習、イベントへの参画…などさまざまな活動があります。こうした活動をより充実させるために各学校の校長先生、教頭先生と教育委員会の担当者の方々と話し合い令和6年度より共通テーマとしているのが**土幌のSAN-SYOKU「食・職・色」**を学ぶことです。「食」は農業や食について、「職」は地域で働く人や仕事について、「色」は土幌ならではの歴史や文化、人、土幌らしさなどの特色についてを表しています。上の資料の最後にあるように、土幌町のさまざまな人・産業・歴史に出会い体験することで**「土幌愛」を育む**。今後進学や就職でこの町を離れても、人に誇れる土幌町の魅力を知り、**ふるさとを大切に思う心**を育ててほしいです。



参考資料：土幌町教育委員会

## 学校運営協議会とは？ 学校運営、必要な支援について協議

学校運営協議会は、各学校の保護者・地域住民・学校（校長先生、教頭先生）が委員となり組織されます。年に数回の会議で**学校の運営方針や教育活動についての**意見を交わします。さらに土幌町では、町内の各学校・園の委員があつまり、交流しながら意見を交わす「全体会議」も行われています。「熟議」と呼ばれワークショップ形式で、「地域と連携するにはどんな取り組みをしたらよいか？」などのテーマについて考えを深めます。委員だけでなく、地域の方一人ひとりが学校に関心を持つことが**「地域とともにある学校づくり」**につながります！



昨年度の会議のようす

過去の通信はこちら！



### CSコーディネーターより

3歳の息子が文字の概念を理解しはじめました。世の中に文字があふれているのに気がついたので「あ！これあんばんまんの“あ”だ！」「カレーパンマンの“か”だ！」と見つけるたびに教えてくれます。今ならなんでも覚えられそうなフレッシュな脳が羨ましいです（笑）

服部 茉矢 HATTORI MAYA

